SHIMANO

推奨糸巻きテンション 一覧表

リール		ナイロン・フロロ	PE
ベイト	ベイトキャスト　BFSリールはナイロンライン非対応です。	150~300g	400~600g
スピニング	汎用スピニング（1000~C5000） SWスピニング4000	150~300g	400~600g
	SWスピニング 5000~6000	300~500g	1~1.5kg
	SWスピニング 8000~14000	500~800g	1.5~2kg
	SWスピニング 18000~30000	500~800g	2~3kg
オフショア・船両軸	200番以下　エンゲツ、グラップラー、オシアコンクエスト 等	-	400~600g
	300番　オシアコンクエスト、グラップラー300 等	-	500g~1kg
	オシアジガー 1500番クラス	-	800g~1.2kg
	オシアジガー 2000~4000番クラス	-	PE2~3号：1~1.5kg PE4号以上:1.5~2kg
	石鯛両軸 2000~4000番クラス	500~800g	1.5~2kg

※PE専用スプールモデルにナイロン、フロロラインを高テンションで巻くとスプールが変形する場合があります。
※ナイロンラインをPE専用スプールモデルの下巻きにご使用の場合は、取扱説明書または注意書きに従ってください。
※取扱説明書記載の最小ライン号数（ポンド数）よりも細いラインを巻くと、推奨ラインテンション内であってもスプールの変形が発生する場合があります。
※SWスピニング、大型オフショア両軸においては、PEラインの食い込み防止のため、推奨テンションが高めになっております。
※必要以上に高いラインテンションで最後まで糸を巻くと、糸の初期性能が落ちるだけでなく、ギアのごろつきや、スプールの変形の恐れがあります。下巻き目安ラインを参考に、糸巻き量の2/3以降はラインテンションを緩めてください。
※推奨ラインテンション内であっても、高速でハンドル回転を止めることなく巻き続けると、ギアの油膜が切れてギアゴロが出やすくなる場合があります。